

ロータリーの希望、 職業奉仕の可能性

ながらく「ロータリーの金看板」とまで云われてきた「職業奉仕」。

私たち日本のロータリアンの多くは、「職業奉仕」をロータリーの根幹と捉え、ロータリアンであることの拠り所の一つとして育んできました。一方、日本以外の国々のロータリーでは、「職業奉仕」と称しロータリアン個人の職業上のスキルを利用した奉仕活動が活発に行われており、「職業奉仕」に関しては、日本と世界とでその考え方方に大きな隔たりがあると云えます。

2020年10月、日本のロータリーはいよいよ100周年を迎えます。

本講演会では今一度この問題を取り上げ、次なる100年に向け、ロータリーが、私たちのクラブが、さらに発展していくにはいかにあらるべきか—ロータリアン個人としてまたロータリークラブとして「職業奉仕」にどのように取り組んでいくべきか—について、共に考える機会としたいと思います。



職業奉仕講演会

講演と鼎談



講 師

松宮 剛 氏 (茅ヶ崎湘南RC)

国際ロータリー第2780地区パストガバナー 元国際ロータリー理事



講 師

本田博巳 氏

(前橋BC)

国際ロータリー第2840地区パストガバナー
日本のロータリー100周年 ビジョン策定特別委員会 委員長

国際ロータリー第2650地区 2018-19年度 職業奉仕講演会



2019年3月24日(日)13:00開演

(開場・受付12:00~)
16:15終了予定



京都テルサホール

JR京都駅(八条口西口)より南へ徒歩約15分、又は、地下鉄九条駅4番出口より西へ徒歩約5分



2,000円

所属クラブの事務局を通してお申込みください。

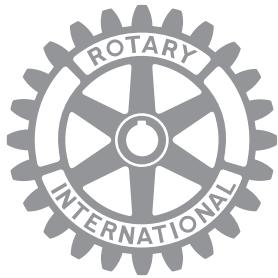
主催 国際ロータリー第2650地区 2018-19年度 職業奉仕委員会

(写真)全米ロータリークラブ連合会 第1回大会(1910年 シカゴ)～「源流の会」アーカイブスより



インスピレーションになろう

ロータリーを学び、実践し、発信しよう； Enjoy Rotary



職業奉仕講演会

ロータリーの希望、職業奉仕の可能性

質問票

プログラムの都合上、講演会当日は会場の皆様からの質問をお受けすることが出来ません。お二人の講師に是非訊いてみたいことなど質問がある方は、下の欄に質問の内容、あなたのお名前、所属クラブ名をご記入の上、3月8日(金)までにガバナー事務所宛 FAX または E-mail にてお送りください。お寄せ頂いた質問には講演会当日、鼎談の中でご回答させて頂きます。但し時間の都合でお答え出来ない場合があります。この場合は後日発行の報告書上にて回答させて頂く予定です。

質問內容

質問者

クラブ名：

RC

氏名：



国際ロータリー 2650 地区ガバナー事務所（担当 嶋田）

送付先

FAX 075-343-2651

E-mail hshimada@rid2650.gr.jp